|  |
| --- |
| 土木・建築実験Ⅳ |

担当：まちづくり・防災コース　木村竜士

建築環境実験‐室内温熱環境

目的：室内の熱的快適性に関するアンケートと実測の比較検討を行う。

場所：専攻科棟2階　パソコン室

1週目　室内温熱環境

座学：13 : 00－13 : 30

　　　　熱的快適性（PMV）についての説明

　　　　・実測の説明

実習：センサーの作成　13 : 30－14 : 30

　　　　・センサーの作成

・センサーの設置（担当者を決める。）

実測：14：30－15：00

実測は、5分間隔で記録する。（時系列表示）

・作業内容

グループワーク：温度・湿度・風速を記録

　個人ワーク：温冷感申告アンケートの記入（±３のスケールを記述する。）

　　　　　　　服装の写真による記録：着衣量Clo値計算用

・測定条件

* 0分経過後　エアコンON or OFF・換気ON or OFF のいずれか

　　　　・20分経過後　エアコンON or OFF・換気ON or OFF のいずれか

　　　　・40分経過後　開口部を全開にする。

　注意事項：

服装を変化させた場合、立位状態で写真を撮影し、服装と時間帯を記録すること。

2週目　室内温熱環境

　　　　場所：パソコン室

レポート作成

・CLO値換算

・PMVシミュレータよりPMVを算出

レポート作成・提出（温度・湿度・PMVのグラフ作成、アンケートの集計）

考察のポイント：実測とアンケートによるPMVの比較

表　予想温冷感申告

参考資料：met値・clo値

ASHRAE（アメリカ空気調和衛生工学会）ハンドブック記載









